

1 単元 瀬戸内のハワイ「周防大島町」～特色ある地域のまちづくり（国際交流）～

2 指導の立場

＜子どもの実態から＞

子どもは、「山口県内の文化財や祭り」において、光市の早長八幡宮秋まつりについて調べたことを基に、祭りを受け継ぎ保存していることの意味を考える経験している。そこでは、保存したり受け継いだりしている人々の工夫や努力と地域の人々の願いとを関連付けながら、文化財や年中行事を受け継ぎ保存していることの意味を考えてきた。しかし、これからも祭りを受け継ぎ保存していくために、自分たちにできることを考えたり選択・判断したりする場面では、社会的な見方・考え方を働かせながら、自分の考えを形成したり、よりよい選択・判断をしたりする姿が少ないように思えた。

そこで、単元を構想するにあたっては、次のような教材を設定する。

＜教材について＞

本教材は、地方自治体が抱える課題を解決するためには、どのようなことが有効かを、県内の特色ある地域の様子について調べたことを基に、自分の考えを形成する単元構成となっている。山口県内の特色ある地域として、国際交流が盛んな周防大島町、萩焼を生かした萩市、そして大内文化を守り続ける山口市を取り上げる。本単元での子どもは、地方自治体が抱える課題の解決に向けて、国際交流が盛んな周防大島町のまちづくりについて関心をもちながら追究するだろう。ここでは、社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりすること大切にしたい。

そこで、指導にあたっては、次の点に留意する。

＜指導上の留意点＞

- 第一次では、地方自治体が抱える課題について知り、その解決策を考える場を設定することで、課題意識をもちながら、学習に取り組むことができるようにする。
- 単元を通して、学習で使用した資料や板書写真を、タブレット端末に保存しておくことで、いつでも学習を振り返ったり、その後の学習の手がかりにしたりすることができるようにする。
- 第四次では、教師の提示するまちづくり案の有効性を反論によって確かめる場を設定することで、社会的な見方・考え方を働かせながら、提案を批判的に検討し、よりよいものに修正していくことができるようにする。

3 目標

国際交流が盛んな周防大島町のまちづくりについて、位置や自然環境、人々の活動や歴史的背景などに着目して、各種の資料で調べてまとめ、地域の様子を捉え、特色を考え、表現することを通して、特色ある地域では、人々が協力し、特色あるまちづくりの発展に努めていることを理解できるようにするとともに、それらを生かして、光市のまちづくり案を創造し、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。

本学園では、well-being を「個人だけでなく、社会や地球環境まで含めた全体的に良
 好な状態」と捉えている。well-being の実現には、教科等の本質に迫る授業で身に付け
 た資質・能力を、人生において自在に発揮できる子どもを育成することが必要不可欠であ
 る。そのためには、エージェンシー（変化を起こすために、自分で目標を設定し、振り返
 り、責任をもって行動する能力）の育成及び発揮が重要な課題であると考えている。

このような学習を経験した子どもは、社会的事象を多角的に考えたり、よりよい社会を創造したりしながら、個人や社会の良好な状態を追究できるようになり、well-being の実現につながるだろう。

[illegible]

6 本時案 ー第四次・2時分ー

- (1) 主眼 教師の提示するまちづくり案について話し合うことを通して，特色ある地域では，その地域ならではのよさを基にまちづくりを行っていることを理解し，光市のまちづくりについて考えることができる。
- (2) 準備 タブレット端末 ワークシート など
- (3) 学習の展開

学習活動・内容（発問）	予想される子どもの反応	指導上の留意点	分
1 周防大島町のまちづくりについて振り返る 周防大島町は，どのようなまちづくりを行っていたか ・周防大島町のまちづくり ・国際交流を生かしたまちづくり	ア ハワイをモチーフにした飲食店やイベントなどがあったね イ 町役場の人たちは，アロハ・ビズを着て，仕事をしているよ ウ ハワイとの交流を生かしたまちづくりを行っているね。「瀬戸内のハワイ」とも言われているよ	・タブレット端末に保存させている資料やノートなどを参考にしながら振り返らせる。そうすることで，確かな根拠を基に，既習事項を確認することができるようにする	10
2 教師の提示するまちづくり案について話し合う 光市も，周防大島町のように，アロハ・ビズを採用するのはどうか ・教師の提示するまちづくり案についての賛否 ・光市でアロハ・ビズが難しい理由 ・光市とハワイの関係 ・周防大島町でアロハ・ビズが可能な理由 ・周防大島町とハワイの関係 ・周防大島町の目指すまちづくり	ア 難しいと思うな。光市とハワイとで交流があればいいかもしれないけど，聞いたことないよね イ 周防大島町は，昔ハワイとの交流があったよ。その交流を今もなお続けているから，アロハ・ビズが可能なのだと思うな ウ しかも，周防大島町はハワイらしさをウリにしているよね。だから，アロハ・ビズは宣伝効果も絶大で意味があると思うよ エ 光市が採用したとしても，「何の意味があるの？」と思ってしまうな オ つまり，そのまちならではの特色を生かしたまちづくりをすることに意味があるということだね	・教師の提示するまちづくり案について批判的に検討させる。そうすることで，案の不十分な点を明らかにし，有効性のあるまちづくり案を考えることができるようにする ・光市と周防大島町の実態を比較しながら探らせる。そうすることで，その地域ならではの特色を生かすことのよさに気付くことができるようにする	30
3 光市のまちづくり案について考える 光市では，どのようなまちづくりができそうか ・光市のまちづくり案 ・今後の見通し	ア 周防大島町のように，光市にも姉妹都市がないかな イ 残念ながら，光市にはないみたいだね。特色を生かすのなら，国際交流以外にもあるのではないかな ウ 3年生の時に学習した飴工場は，光市ならではの工場と言えると思うよ エ その地域ならではの産業をウリにしているまちはないかな オ 萩市の萩焼は，有名だよ。次は，萩市のまちづくりについて調べてみたいな	・教師の提示するまちづくり案の不十分な点を，光市の実態を基に修正するように促す。そうすることで，光市に対する誇りや愛情をもちながら，光市のまちづくりの可能性を模索したり，他のまちづくりに対する関心を抱いたりすることができるようにする	45

(4) 評価規準と方法

教師の提示するまちづくり案についての話し合いを踏まえて、特色ある地域では、その地域ならではのよさを基にまちづくりを行っていることを理解し、光市のまちづくりについて考えることができたか、ワークシートの記述からみとる。

<メモ>

※ 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①周防大島町の位置や自然環境，人々の活動や歴史的背景，人々の協力関係などについて各種の資料で調べて，必要な情報を集め，読み取り，特色ある地域の様子を理解している。 ②調べたことを図や文などにまとめ，周防大島町では，人々が協力し，特色あるまちづくりの発展に努めていることを理解している。	①周防大島町の位置，人々の活動や歴史的背景，人々の協力関係などに着目して，問いを見出し，特色ある地域の様子について考え，表現している。 ②周防大島町の人々の活動とその地域の発展とを関連付けたり，自分たちの住む地域と比較したりして地域の特色を考え，適切に表現したり，学習したことを基に，光市のまちづくり案を考えたりしている。	①周防大島町の様子について，予想や学習計画を立てたり，学習を振り返ったり見直したりして，学習問題を追究し，解決しようとしている。 ②学習したことを基に，光市のまちづくり案を考えようとしている。